令和６年度　東京有明医療大学　聴講生募集要項

１　募集人員

若干名

２　出願資格

科目を履修できる者は、次の各号のいずれかに該当する者及び該当する見込みの者

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者

(3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(5) 高等学校卒業程度認定試験により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定に合格した者を含む）

３　履修開始の時期と履修期間

履修開始の時期は、学期の始めで、履修期間は、履修を許可された年度内とします。

４　履修科目

履修可能科目一覧に掲載の授業科目のうち、一学部の授業科目に限り、年間に２０単位を上限として、履修希望を提出することができます。

なお、出願前に履修希望の科目責任者に履修の許可を得てください。

受講希望者が少数の場合は、開講しないことがあります。また、受講希望者多数の科目は、定員に達し次第、締め切ることがあります。

５　出願期間及び手続き

①出願期間　令和６年２月６日（月）から２月１７日（金）まで（必着）

②出願場所　東京有明医療大学　学務部教務課　〒135-0063　東京都江東区有明 2-9-1

③出願手続　下記の書類を取りまとめ、書留郵便で郵送もしくは持参（平日 9:00～16:30）

書　類　等		摘　　要
1	聴講生願書	本学所定の用紙を使用すること。裏面の履修希望科目も忘れずに記載のこと。
2	履歴書	市販のもので差し支えない。
3	入学検定料	10,000 円（郵送の場合は、郵便為替に限る）
4	卒業・修了証明書	最終学歴の出身学校の長が作成し、厳封したもの。（見込み証明を含む）
5	成績証明書	
6	書類送付用封筒	長３封筒に送り先を明記し、切手 384 円を貼付すること。

＜注意事項＞

＊出願書類に不備のある場合は、受理しない。また受理された出願書類は内容の変更は認めません。

＊出願書類に虚偽の記載があった場合は、履修許可の後でもこれを取り消します。

＊提出された出願書類及び検定料はいかなる理由においても一切返還しません。

６　聴講生の選考及び履修許可

①志願者の選考は、書類審査を行います。
②選考の結果は、３月中旬に郵送で通知します。また履修許可者には併せて履修手続き等について通知します。
③所定の手続きを完了した者に履修を許可します。

７　学費等

履修許可者は、次の入学金及び授業料を指定期日までに納入してください。

種　類	金　額	摘　要
入　学　金	10,000 円	４月中
授　業　料 （１単位あたり）	講義　30,000 円	４月中

８　その他

①履修希望者は、教務課で授業概要・時間割を閲覧できます。
②履修許可後の履修科目の追加、変更は原則として認められません。
③納入した検定料・入学金及び授業料は返還しません。
④在学証明書、学割証、通学証明書等の発行はできません。
⑤本募集要項に関して不明な点は下記に照会してください。

〒135-0063　東京都江東区有明２－９－１
東京有明医療大学　学務部教務課
TEL 03-6703-7000
FAX 03-6703-7100

履修可能科目一覧（令和６年度）

○保健医療学部　鍼灸学科

授業科目名	単位	授業形態	開講期	科目責任者
医学概論（生命医療倫理を含む）	1	講義	1 後	谷口博志
中医薬物学	1	講義	3 後	西村桂一
鍼灸経営論	1	講義	4 後	矢嶌裕義
生化学	1	講義	1 後	西村桂一
臨床薬理学	1	講義	3 前	西村桂一
臨床医学総論Ⅰ	1	講義	2 前	田中滋城
臨床医学総論Ⅱ	1	講義	2 後	水出　靖
臨床医学総論Ⅲ	1	講義	3 前	古賀義久
臨床医学各論Ⅰ	1	講義	2 後	田中滋城
臨床医学各論Ⅱ	1	講義	3 前	田中滋城
臨床医学各論Ⅲ	1	講義	3 後	田中滋城
鍼灸の基礎	1	講義	1 前	高山美歩
経絡経穴学Ⅰ	2	講義	1 前	矢嶌裕義
経絡経穴学Ⅱ	2	講義	1 後	矢嶌裕義
東洋医学概論Ⅰ	2	講義	1 通	高梨知揚
東洋医学概論Ⅱ	2	講義	2 通	高梨知揚
鍼灸東洋医学臨床論	1	講義	3 前	高梨知揚
鍼灸治効理論Ⅰ	1	講義	2 後	高倉伸有
鍼灸治効理論Ⅱ	2	講義	3 通	高倉伸有
臨床効果の評価法	1	講義	3 後	水出　靖

○保健医療学部　柔道整復学科

授業科目名	単位	授業形態	開講期	科目責任者
解剖学Ⅰ	2	講義	1 前	中澤正孝
運動学Ⅰ	2	講義	3 前	高橋康輝
運動学Ⅱ	2	講義	3 後	高橋康輝
病理学Ⅰ	2	講義	2 前	寺井政憲
外科学概論Ⅰ	2	講義	2 前	鈴木秀一
整形外科学Ⅰ	2	講義	2 前	高橋雅足
整形外科学Ⅱ	2	講義	2 後	高橋雅足
整形外科学Ⅳ	2	講義	3 後	高橋雅足
柔道整復の歴史	2	講義	1 後	福田　格
関係法規	2	講義	3 後	成瀬秀夫
社会保障制度と職業倫理（生命医療倫理を含む）	2	講義	2 後	山口登一郎
運動器系の解剖Ⅰ	2	講義	1 前	成瀬秀夫
骨の損傷概論Ⅰ	2	講義	1 前	小柳祐華
骨の損傷概論Ⅱ	2	講義	1 後	櫻井敬晋
関節の損傷概論	2	講義	1 後	中澤正孝
軟部組織損傷概論	2	講義	1 後	橋本　昇
後療法学	2	講義	2 前	小山浩司

○看護学部　看護学科

授業科目名	単位	授業形態	開講期	科目責任者
人体の構造Ⅰ（臓性系）	2	講義	1前	五味　敏昭
人体の構造Ⅲ（体表・映像・模型解剖学）	1	講義	1後	五味　敏昭
臨床疾患学Ⅰ（内科系）	4	講義	2前	林　洋
生体防御学	1	講義	2後	林　洋
公衆衛生学	1	講義	2後	林　洋
疫学・保健統計学	2	講義	3前	前田　樹海
医療関連法規	2	講義	2後	掛本　知里
看護学概論	2	講義	1前	田仲　珠恵
看護理論の基礎	1	講義	1後	田仲　珠恵
看護倫理学	1	講義	2後	田仲　珠恵
老年看護学概論	2	講義	2前	川上　嘉明
ウィメンズヘルス看護学概論	2	講義	2前	家吉　望み
小児看護学概論	2	講義	2前	西山　智春
精神看護学概論	2	講義	2前	角田　秋
在宅看護学概論	2	講義	2後	掛本　知里
公衆衛生看護学概論	2	講義	2後	掛本　知里
公衆衛生看護学各論	2	講義	3後	掛本　知里
産業保健看護学・学校保健活動論	1	講義	3後	掛本　知里
公衆衛生看護学各論Ⅱ	1	講義	4前	掛本　知里
国際看護論	1	講義	2後	笹鹿　美帆子

＜注意＞
①履修登録希望できる科目の単位は、年間に20単位を上限とします。
②科目履修は、一学部の授業科目に限り履修希望を提出することができます。
③各科目とも履修許可人数は若干名です。
④各科目は、諸事情により開講日時・担当教員等が変更になる場合があります。

※ 科目責任者へ履修の相談をする場合は、あらかじめ教務課にご連絡ください。